

## サウンディング結果の公表について

日帰り温泉施設「佐久市あさしな温泉穂の香乃湯」の民間活用に向けて、サウンディングを実施しましたので、その結果を公表いたします。

### 1 対象業務

日帰り温泉施設「佐久市あさしな温泉穂の香乃湯」の運営

### 2 調査の目的

日帰り温泉施設「佐久市あさしな温泉穂の香乃湯」につきましては、平成5年7月に市民にふれあいの場を提供し、市民の健康の増進、地域間交流の推進及び福祉の向上を図ることを目的に旧浅科村に整備されたものです。

その後、直営による運営や指定管理者制度の導入により今日に至っております。

このような中、令和3年に改定した「佐久市公共施設等総合管理計画」においては、当該施設の今後のあり方について、「民間のノウハウの導入が、施設の活性化につながることから、民間譲渡なども含め、さらに踏み込んだ民営化を検討」することと定めています。

こうしたことから、さらなる民間活用を推進するため、当該施設について、民営化（譲渡又は貸付け）など、幾つかのケースを想定しながら調査を行い、ケース毎の妥当性や有効性を見定める必要があると考えます。

そこで、民間事業者との「対話」を通じて、幅広く意見、提案を求めるため、日帰り温泉施設「佐久市あさしな温泉穂の香乃湯」の民営化について、以下のとおりサウンディング型市場調査（以下「サウンディング」という。）を実施しました。

### 3 スケジュール

項 目	日 程
実施要領の公表	令和5年 1月12日（木）
現地見学会・説明会の参加申込期限	令和5年 1月26日（木）
現地見学会・説明会の開催日	令和5年 1月30日（月）から
	令和5年 1月31日（火）まで
質問事項の受付期限	令和5年 2月 3日（金）
サウンディングの参加申込期限	令和5年 2月14日（火）
サウンディングの実施期間	令和5年 2月21日（火）から
	令和5年 2月24日（金）まで
結果概要の公表	令和5年 3月以降

### 4 概要

「サウンディング調書・提案書」に沿って実施

### 5 参加事業者

2事業者

6 意見・提案（※主なものを抜粋。事業者が特定される意見等は除く。）

① 購入、貸付け等をして運営していくためのアイデア提案

①-ア 運営の考え方（施設のコンセプト、誘客プログラム、施設の設備方針等）

A社

日帰り温泉をやりながら、環境に配慮した自然エネルギーの使用によるボイラーの加温と売電事業を併用して行いたい。

運営を委託することなく自社での営業をできるよう目指します。  
利用時間と料金共に現在の営業形態と同様な形で続けていきたい。

B社

コンセプトは「佐久市を満喫」です。

自社サービスと、それに合わせたセット商品として全国に販売していきます。

弊社の自社サービスを利用しに来たお客様に佐久市にはいくつか温泉があるもののどれをおすすめして良いかわからないのが現状ですが当社が穂の香乃湯のオーナーとなることができれば自然と穂の香乃湯に誘導することが可能です。

弊社の自社サービスのメイン事業は1月から6月までで1万人の来場者を予定しています。メイン事業とセット販売にすることで自社サービスを利用したのち、温泉に入って帰るという観光周遊を自社で提供できます。

また、キッチンカーを運営しているため夏場には穂の香乃湯の駐車場にてキッチンカーのイベントを行うことも可能です。

いきなり大きな設備投資をせずとも今まで獲得できていなかった層に来園してもらうことを可能なため、お客様の来園される層に合わせて投資をし、お客様の単価のアップセルを目指します。

①-イ 購入、貸付け等を検討する条件

A社

貸付け希望ではありますが、無償にての貸付けを希望しています。金額については市と相談して決めていきたいと思えます。

また、無償譲渡も検討しています。

B社

収支計画を拝見し、基本的に無償を希望します。

佐久市の提案条件を加味して事業計画を策定し、借り入れの手はずを整えます。

銀行は弊社ビジネスに共感していただいているため借り入れを積極的に検討してくださると考えて下ります。

①-ウ 地域貢献に対する考え方、提案等

A社

本業も浅科にあり、穂の香乃湯を残していく努力をしたい。

また、雇用についても浅科の方で募集し、地域貢献が出来ればと考えています。

B社

自社サービスのメイン事業においてネックだった点は、佐久市に経済効果を挙げられていない点でした。お客様の多くはサービスを終えるとほとんどが帰ってしまうため佐久市に対しての経済効果のアップセルが見込めない状況でした。しかし、サービスを終えた後、温泉という体験を組み込むことで佐久市に滞在する時間を創出することができ、また温泉内の飲食スペースを充実させることでさらなるアップセルを取り組むことができ、佐久市経済効果も上がると考えております。

また、佐久市には県外企業の工場もいくつかあり、企業の福利厚生の場として提案することで工場の従業員様が来店することでの上に加え県外から工場へ来た際のリフレッシュ先として提案することも可能です。

①-エ 行政に求める支援や配慮してほしい考え方、提案等

A社

営業を始めるために、古くなった設備のある程度の更新や、環境に配慮した自然エネルギーを利用した方法でとりたい。そのための自社で行える補助金の申請は自社で行いますが、自治体の申請が必要な補助金については市と協力して行っていきたい。

B社

穂の香乃湯を購入・整備する際に補助金や助成金の活用を検討しております。  
そのため市、県、国の補助金や助成金の申請などに協力いただけると幸いです。  
市からの補助があればありがたい。

①-オ その他自由提案、意見

A社

温泉事業のみの継続は困難であると判断します。  
温泉事業と並行して売電事業を行いながら、売電の資金を温泉事業で使い、穂の香乃湯を経営していきたいと考えています。

B社

穂の香乃湯の近くに自社サービスの建物を建てられれば、セットにしたサービスが提供できる。  
穂の香乃湯の付近も住宅地となりつつある点が課題である。

7 今後の対応

サウンディング調査の実施により、各事業者の皆様の貴重なご意見・ご提案をいただくことができました。

今回のサウンディングの結果を踏まえ、日帰り温泉施設「あさしな温泉穂の香乃湯」の民間活用について、具体的に検討を進めてまいります。